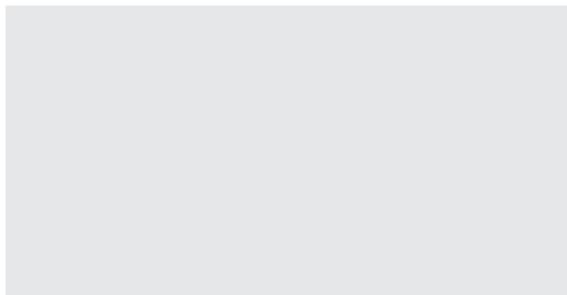
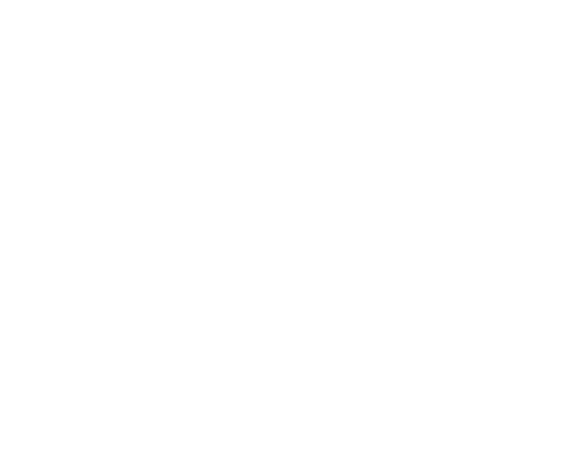




# 株主の皆さまへ

第177期 中間報告書 2024年1月1日~6月30日



## 強固な人的基盤を強みに、地域との価値共創を通じて 地域社会の発展に貢献してまいります

### 上期のガス・電力販売は堅調だったものの、 対前年同期減収減益の決算

社長に就任されて約8か月が経過しました。  
現在のお気持ちを聞かせてください。

あっという間の8か月でした。社長に就任する前も、経営戦略本部長として経営の一角を担っていましたが、社長としての責任の重さは想定以上のものがありました。また社員の頑張りをこれまで以上に実感しました。一方、代表取締役として当社の業務執行を担う中で見えてきた

課題もあります。当社グループは基盤の都市ガス事業に加えて、くらしサービス、電力・再生可能エネルギー、海外などの事業を展開していますが、各事業の発展を図る上で、人材がかけがえのない存在であることを改めて痛感しています。人材の育成と組織力の強化を通じて当社グループの経営基盤をさらに強化することが課題だと受け止めています。

### 2024年度上期の経営環境をどのように評価していますか。

上期の市況は、原油価格やLNG価格の高騰は落ち着きを取り戻したものの、円安傾向が続き、引き続きエネルギー価格は高止まりしましたが、静岡県内の生産活動や消費活動に大きな停滞は見られませんでした。静岡県は富士山という魅力的な観光資源を有しており、インバウンド需要も堅調だったことなどから、県内の経済情勢は前期から横ばい、または若干の回復基調にあったと認識しています。

### 都市ガス販売量は業務用や工業用の需要が増大

#### 都市ガスと電力の販売状況について教えてください。

ガスの販売状況ですが、家庭用は高気温や節約志向の影響により、販売量は前年同期を下回りました。業務用は空調需要の増加などにより、前年同期を上回りました。工業用は新規のお客さま開拓に注力したことなどにより、

代表取締役  
社長執行役員(COO)  
兼 経営戦略本部長

まつもと よしたけ  
松本 尚武

前年同期を上回りました。電力事業では使用中戸数の増加などにより、販売量が増加しました。

このように販売状況は堅調でしたが、原料費調整制度によるガス販売単価の下方調整などの影響で、前年同期に比べ減収減益の決算となりました。

## 自社発電所の調整力を活かし 需給調整市場に参入

上期における注目すべき取り組みを教えてください。

当社グループ会社で電力事業を展開する静岡ガス&パワー(株)が、需給調整市場に参入しました。需給調整市場とは、電力の需要と供給のバランスをとるために必要な「調整力」を、一般送配電事業者に提供するものです。余剰電力の活用や電力供給の安定化など、多くの社会的メリットを有するビジネスとして注目を集めています。需給調整市場は出力の変動が大きい太陽光発電、風力発電、バイオマス発電などを補完する機能を有しており、再生可能エネルギーの普及促進にも寄与します。この取り組みを通じて、電力の安定供給とカーボンニュートラル社会の実現に貢献していきます。

## 2030年ビジョン実現に向け、お客さまや企業との 共創を通じて持続可能な地域づくりをリード

2030年ビジョンの概要を教えてください。

2021年12月に2030年までの経営方針と取り組みを示した2030年ビジョンを発表しました。2030年ビジョン

では、地域のお客さまや企業との共創を通じて持続可能な地域づくりに貢献すること、当社グループの基盤である都市ガス事業の継続的な成長を図りつつ、再生可能エネルギーや海外など新たな成長事業を確立していくことを基本方針として掲げています。

基盤である都市ガス事業の成長に向けた  
取り組みについて教えてください。

都市ガス事業では、エネファームやガスコージェネレーションの普及拡大、カーボンニュートラル都市ガスの拡販などを軸に、基盤事業としての拡大に取り組んでいます。また、ガスコージェネレーション設備の設計・施工はもとより、設備導入のための資金調達やメンテナンスなどをパッケージ化し、製造業を中心とする地域の企業に提供していきます。お客さまニーズに合った適切なサービスを提案することで、エネルギーコストの削減など、地域のお客さまの課題解決に貢献していきます。

## 中長期契約を軸にLNG調達の最適化を追求

LNG調達価格の低減の取り組みについて教えてください。

短期と中長期の両面から取り組みを進めています。日々の活動においては、割高なスポット調達が生じないよう、需要と供給のバランスをとっていくことが重要です。中長期では、カタールや米国での増産によるLNGの需給緩和と価格低下のタイミングを的確に捉え、より安価なLNGの確保に努めていく方針です。他のLNGプレイヤーとの連携強化を図りつつ、当社グループ会社の静岡ガストレー

ディングがシンガポールを拠点に情報収集を行い、調達  
の最適化と事業運営の効率化を図っていきます。

### カーボンニュートラル社会の実現に向けた取り組みを 教えてください。

当社グループは、2030年に再生可能エネルギー電源  
20万kWの開発を目標に掲げ、太陽光発電やバイオマス  
発電の開発などに取り組んでいます。最近では、農業を  
営む農地の上部空間を利用して太陽光発電設備を設置す  
る営農型太陽光発電や、静岡県産の未利用間伐材を利用  
したバイオマス発電への参画など、地域の課題解決につ  
ながる取り組みを通じて持続可能な社会の構築に貢献し  
ています。

### 電力事業の現況と今後の取り組み方針を教えてください。

電力事業では、省エネルギーとカーボンニュートラル  
社会の実現に向けた取り組みを推進し、顧客基盤の一層  
の拡大を図っていきます。契約電力の低減をサポートす  
る「節約応援プラン」や、地域の省エネ活動によって生  
じるCO<sub>2</sub>削減価値（J-クレジット）を利用してお客さま  
に実質CO<sub>2</sub>フリーの電気をお届けする「エコプラス」な  
ど、料金メニューの多様化を図っています。2024年8月  
には、新たにオール電化住宅向けの料金メニューの提供  
を開始し、太陽光パネルとエコキュートの最適利用を後  
押ししていきます。また、お客さまの節電、省エネを応  
援するスマートフォン向けアプリの提供など省エネ効果  
の見える化にも取り組んでいます。

## 経済発展が続く東南アジア・インドを中心に、 グローバル展開を加速する

### 海外展開については、どのようにお考えでしょうか。

人口が減少し、市場規模の縮小が見込まれる国内だけ  
に注力しては、さらなる成長は望めません。当社は  
中長期の成長を見据えて、タイで産業用天然ガスの供給  
事業を推進しているほか、インドネシアでも現地企業と  
協力しながらガスエネルギー事業を展開しています。  
2024年7月には、インドでバイオガスの生成・販売を手  
掛ける現地企業と資本業務提携し、同事業に本格参入す  
ることを発表しました。これに加えて、複数のプロジェ  
クトへの参画を検討しており、引き続き海外事業基盤の  
拡充に積極的に取り組んでいく方針です。

## 企業価値向上を図りつつ、 株主還元の充実を目指す

### 静岡ガスグループがさらなる成長を追求していく上で、 対処すべき課題や経営テーマはありますか。

最大の課題は、事業戦略遂行の担い手である人材の育  
成と活用です。社内人材の育成や開発に注力しつつ、キャ  
リア採用も活用することで、必要な人材を獲得してい  
きます。早期のビジョン実現を目指し、社員のモチベーシ  
ョンを高めるため、人事制度の見直しに着手しています。  
また、社員の意識改革を図ると同時に、一人ひとりの自  
律的な行動とチャレンジを尊重する自由闊達な企業文化  
を醸成していくことも私の大切な任務だと捉えています。

最後に、株主の皆さまにメッセージをお願いします。

当社グループは創立以来、くらしと産業に欠かせないエネルギーの安定供給を通じて地域社会の発展に貢献してきました。当社グループを取り巻く事業環境は先行き不透明な状況を想定していますが、時代がどれだけ変わろうとも、地域の皆さまが必要とする価値やサービスを提供するという基本姿勢に変わりはありません。2030年ビジョン、2050年カーボンニュートラルビジョンの実現に向けた戦略を確実に推進し企業価値を向上させつつ、継続的に株主還元の実現も図ってまいります。こうした方針のもと、株主の皆さまの日頃のご支援にお応えするため、当社グループの中長期的な業績予想等に基づき、今後の業績や株主資本配当率などを総合的に勘案し、当期の年間配当予想を26円から40円に増配することを決定しました。株主の皆さまには、より一層のご理解とご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



## ● 今期の主な出来事 ●

2024

2月 ● 「省エネコミュニケーション・ランキング制度」で五つ星を獲得



3月 ● 知育おもちゃサブスクサービス「Toysub!」の提供開始

4月 ● 富士宮市役所と大宮保育園へカーボンニュートラル都市ガスの供給開始  
● 「SHIZGASあなたのでんきで地域いきいき」の提供開始

5月 ● 「エネリアハウスクリーニング」の提供開始  
● 新築のZEH建築支援における連携開始  
● 自社敷設の送電線による太陽光電力の企業間融通を開始

6月 ● 静岡市長泉町と包括連携協定を締結  
● 陸上養殖のトライアル開始



7月 ● インドにおけるバイオガス生成・販売事業への参画決定  
● 「エネリアe街チケット」の提供開始  
● 夏の節電プログラムを実施

8月 ● 新電気料金プラン「スマート電化割」の提供開始



## 市民参画と公民連携の取り組みにより 持続可能なくらしやすい地域の実現に貢献します

エネルギーソリューション部  
都市デザイングループリーダー **土橋 亮太**

### 新たな価値創造サイクルをおこし地域共創の 実現を目指します

当社グループは、地域が抱えるさまざまな課題を解決し、持続可能なくらしやすい地域づくりに貢献するために、2030年ビジョンに「地域共創の実現」を掲げています。この方針を具現化するため、地域のお客さまや自治体などと連携し新たなサービスや価値創出に向けて取り組んでいます。

### 地域の皆さまと一体となって 電力の地産地消と地域経済の循環の実現へ

2020年7月に島田市と締結した「SDGsを先導し持続可能なまちづくりを推進する電力供給等業務に関する協定」に基づき、当社グループは2024年4月に新たなサービス「SHIZGASあなたのでんきで地域いきいき」を開始しました。本サービスは、静岡ガス&パワー(株)がお客さまから余剰電力を引き取り、ご希望の地域に供給します。これにより地域で発電した電力を地域内で消費する「電力の地産地消」を促進します。余剰電力を提供いただいたお客さまは、地産地消の専用アプ

りをインストールいただくことで、提供電力量に応じたデジタル地域通貨を受け取ることができます。デジタル地域通貨を、電力の供給先として希望した地域内の加盟企業や加盟店舗でご利用いただくことで「地域経済の循環」を促します。

今後は、島田市だけでなくさまざまな自治体と連携しながら電力供給先として選択可能な地域の拡大に努めてまいります。



より詳細な情報はこちらからご覧いただけます

[https://www.shizuokagas.co.jp/life/chiiki\\_ikiiki/index.html/](https://www.shizuokagas.co.jp/life/chiiki_ikiiki/index.html/)



## 知育おもちゃサブスクサービス 「Toysub!」の提供開始

当社は、㈱トラーナと業務提携し、知育おもちゃのサブスクサービス「Toysub!」の提供を開始しました。当サービスは、1,800種類以上の知育おもちゃの中からプランナーが子ども一人ひとりの興味関心や成長に合わせてセレクトし、各家庭にお届けするサービスです。当社グループは、今後もくらしを豊かにするサービスを提供し、地域の皆さまのQOL向上を図ります。



<https://www.shizuokagas.co.jp/page.jsp?id=50238>

## 「エネリアハウスクリーニング」の 提供開始

当社グループ会社のエネリア静岡(株)およびエネリア東部(株)は、家庭向けのハウスクリーニングサービス「エネリアハウスクリーニング」の提供を開始しました。エアコン、レンジフード、キッチン、浴室、トイレ、洗面化粧台のニーズが高い6か所において、清掃箇所ごとに一律料金でのクリーニングを提供いたします。特にニーズが高いエアコンクリーニングについては、定期的なクリーニングにより、機器の性能低下を防ぐ効果もあるため、省エネにも貢献します。

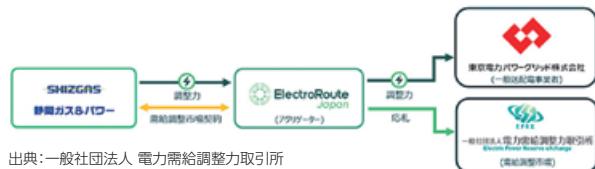
エネリア  
ハウスクリーニング



<https://www.shizuokagas.co.jp/life/housecleaning/index.html>

## 需給調整市場参入について

静岡ガス&パワー(株)は、エレクトロルートジャパン(株)と需給調整市場契約を締結し、需給調整市場に参入しました。需給調整市場では、電力の周波数制御・需給バランス調整に必要な調整用電力の取引をします。近年普及拡大が進んでいる太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギーは、気象条件などによって出力が変動する特性があります。需給調整市場での電力取引を通じてこの問題を解決することで、再生可能エネルギーのさらなる普及拡大および電力安定供給の両立を目指し、カーボンニュートラル社会の実現に貢献していきます。



出典：一般社団法人 電力需給調整力取引所  
ホームページ <https://www.eprx.or.jp/>

## インドにおけるバイオガス生成・販売事業への 参画について

当社は、インドにおけるバイオガス生成・販売事業への参画に基本合意しました。

本事業では、周辺地域から収集した牛糞や稲わらを発酵させバイオガスを生成、圧縮し、バイオCNG(圧縮天然ガス)として、主に自動車向けの燃料として販売しています。また生成工程で副産物として得られる有機肥料は、肥料会社や近隣農家に販売する予定です。

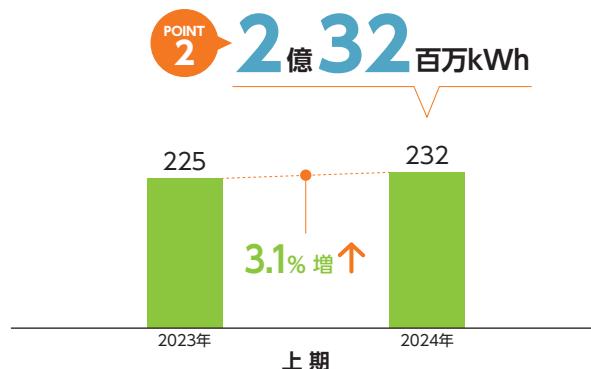
本事業への参画を通して、国外でも大気汚染の軽減や温室効果ガスの排出量削減に貢献していきます。



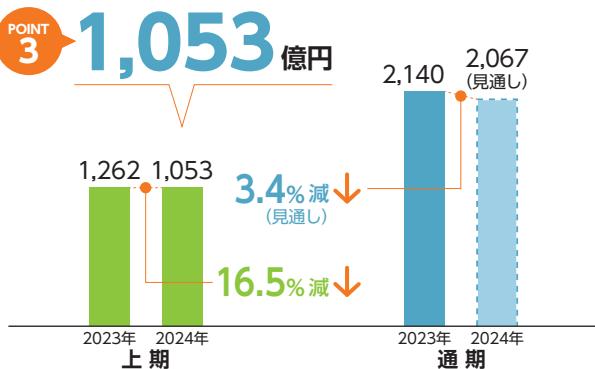
■ ガス販売量 (個別) (単位:百万m<sup>3</sup>(45MJ))



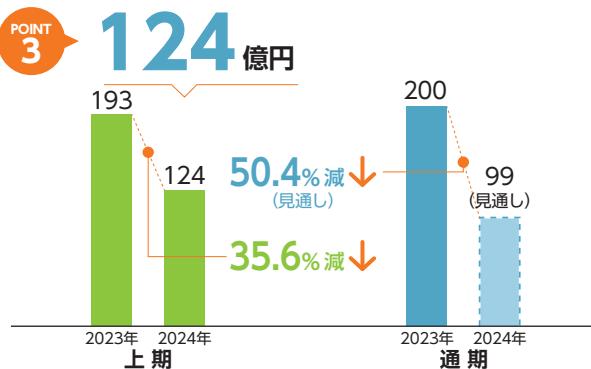
■ 電力販売量 (卸売を除く) (単位:百万kWh)



■ 売上高 (単位:億円)



■ 経常利益 (単位:億円)



※2024年通期見通しは、為替レート160円/ドル (下期)、原油価格 (全日本CIF) 90ドル/bbl (下期) の想定です。



詳しい情報は静岡ガスのIRページへ

<https://ir.shizuokagas.co.jp/ja/ir/Top.html>

静岡ガス IR

検索

スマートフォンでもご覧いただけます →



## POINT

- 1 ガス販売量は工業用の新規のお客さま開拓などにより、前年同期を上回りました。
- 2 電力販売量は家庭用の使用中戸数増加などにより、前年同期を上回りました。
- 3 売上高、経常利益は、ガス販売量が増加したものの原料費調整制度（スライドタイムラグ）によるガス販売単価の下方調整等により、前年同期を下回りました。

## ■ 配当金の推移

2024年度中間配当金

1株につき **13円**

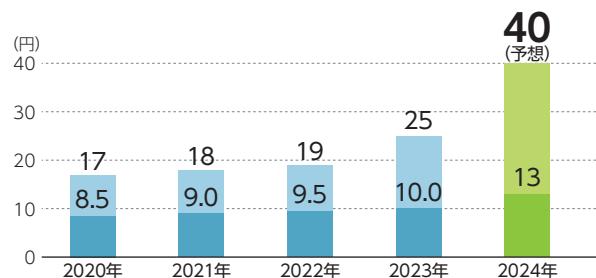
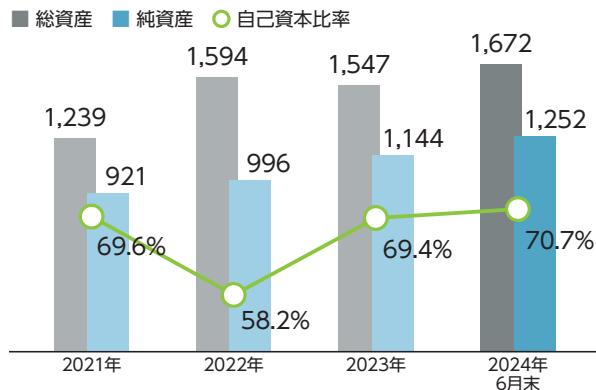
2024年度予想年間配当金

1株につき **40円**  
(中間13円+期末27円)

### 配当方針

業績、株主資本配当率(DOE)等を勘案し、安定的かつ継続的に株主さまへの還元を充実していきます。  
なお、配当性向に関しては、3割を目標水準といたします。

## ■ 総資産・純資産 (単位:億円)

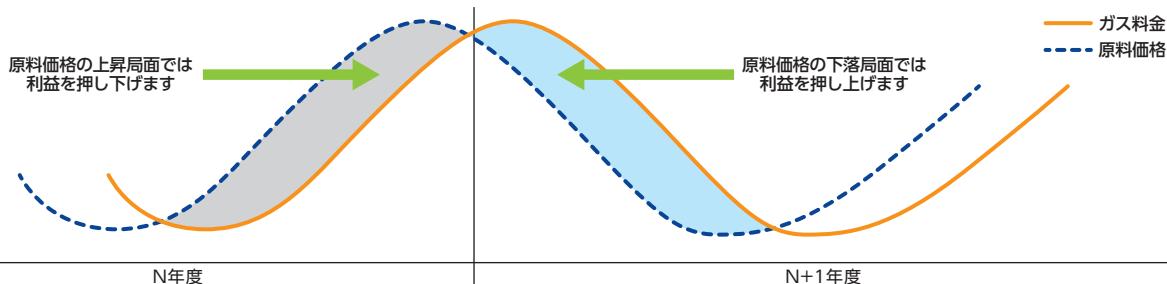


## ■ 原料費調整制度

原料費調整制度は、為替レートや原油価格などの影響で変動する原料価格をガス料金に適切に反映させる透明性が高くニュートラルな制度です。

### ■ スライドタイムラグ

原料価格は、3ヶ月後のガス料金に反映されるため、一定期間(会計年度)においては期間損益の変動要因となります。



## 新監査役インタビュー

### ■ 常勤監査役

こすぎ みつのぶ  
小杉 充伸



#### 略歴

1985年4月  
当社入社

2014年1月  
当社執行役員 企画部長 兼 経営企画  
担当マネージャー

2016年1月  
当社常務執行役員 企画部長

2016年3月  
当社取締役 常務執行役員 企画部長

2023年1月  
当社取締役 専務執行役員 社長補佐  
経営戦略本部・コーポレートサービス本部管掌

2024年3月  
当社常勤監査役 (現任)

## 経営を担うチームの一員として 適正な意思決定と事業運営に伴走してまいります

### 取締役・執行役員との建設的な関係構築に注力していく

私は1985年に当社に入社し、コーポレート部門を中心に経験を積み、2024年3月に常勤監査役に就任しました。取締役や執行役員と監査役では、職務内容も果たすべき責任も違いますが、当社の発展を牽引するチームの一員という意味では共通する部分が大いと感じています。

常勤監査役 of 職責を全うする上で、特に大切にしているのは、取締役の職務執行を監視・監督するだけでなく、適切な助言活動を通じて取締役の意思決定をサポートしていくことです。コンプライアンスやコーポレートガバナンスにおいては、現状に満足することなく、常に改善・進化が求められます。取締役会や経営会議での活発な議論などを通じて、取締役や執行役員と建設的な関係を築き、円滑な企業運営に寄与することも監査役 of 重要な役割だと認識しています。

### 挑戦する企業文化を醸成し、健全な発展を支えていくために

当社の監査役4名のうち私以外の3名は社外監査役であり、監査能力と機能は十分に確保されていると考えています。私は常勤監査役として、現場の声や執行部門の考え、会社を取り巻く動きなどを汲み取りながら、収集した情報を社外監査役と共有することで、監査業務の実効性向上に努めています。

当社グループは2030年ビジョンのもと、地域共創の取り組みを加速するとともに、基盤事業である都市ガス事業と電力・再エネや海外などの成長事業の利益比を1対1とするポートフォリオの見直しに経営資源を集中投入しています。ビジョンを具現化するためには、適切なリスク管理のもとで、リスクも取りながら積極的な姿勢で新たな領域を開拓していくことが欠かせません。監査役としての役割がますます重要になってくる中で、今後も取締役・執行役員と緊密な連携を保ちながら、当社グループの健全な発展を支えていきたいと決意しています。

## 株主通信アンケートweb化のお知らせ

これまでハガキにて実施しておりました株主通信アンケートにつきまして、今回よりwebでの回答が可能になりました。ハガキかwebのいずれかでご回答いただけますようお願いいたします。

株主の皆さまからの貴重なご意見、ご要望を今後の事業活動等の参考にさせていただきます。今後ともアンケートへのご協力をお願いいたします。

※次回からはwebのみアンケートを行い、ハガキでのアンケートは廃止予定となっております。

※回答期限 2024年9月1日～11月30日までにご回答をお願いいたします。

アンケート回答フォームはこちら

[https://krs.bz/shizgas/m/shareholder-survey\\_202408](https://krs.bz/shizgas/m/shareholder-survey_202408)



## 株主優待の長期保有特典開始のお知らせ

2024年12月末日時点で当社株式を300株以上保有する株主さまの内、3年以上継続保有いただいた株主さま<sup>\*</sup>は長期保有による特典が受けられます。

<sup>\*</sup>2021年12月末日以降、同一株主番号で毎年12月末日および6月末日の株主名簿に7回連続で記載または記録された株主さま

保有株数	保有期間	
	3年未満	3年以上
300株以上1,000株未満	1,000ポイント	1,500ポイント
1,000株以上2,000株未満	5,000ポイント	7,000ポイント
2,000株以上3,000株未満	8,000ポイント	10,000ポイント
3,000株以上	10,000ポイント	15,000ポイント

※1ポイント=1円相当

より詳細な情報はこちらからご覧いただけます。

<https://shizuokagas.premium-yutaiclub.jp/>



## 「株主さま施設見学会」を開催

当社は、6月25日（火）に株主さまを対象に、富士支社および静岡ガス&パワー富士発電所の見学会を開催しました。当日は県内だけでなく県外からもお越しいただき、発電所の設備や富士支社のフリーアドレスの様子などをご見学いただきました。株主の皆さまからは、「発電機がコンパクトで驚いた」「最新のフリーアドレスはゆったりした雰囲気です働きやすそうだった」など多くのご意見・ご感想をいただきました。このような施設見学会は株主の皆さまとのコミュニケーションの場として、今後も定期的に開催してまいります。



静岡ガス&パワー富士発電所



富士支社

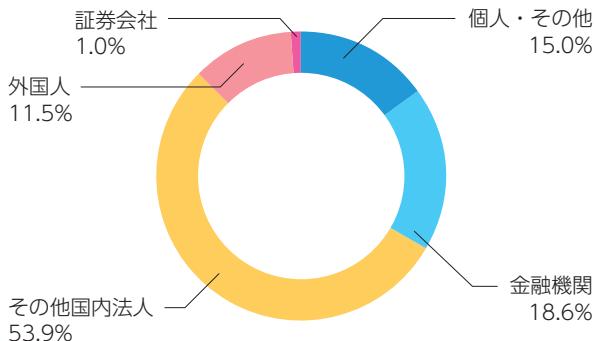
## ■ 会社概要

会 社 名	静岡ガス株式会社
設 立	1910年(明治43年)4月16日
資 本 金	6,279百万円
事 業 内 容	都市ガスの製造・供給および販売 LPGの販売 発電および電力の販売 リフォーム、ガス機器販売、ガス工事 等

## ■ 株式の状況

発行可能株式総数	240,000,000株
発行済株式の総数	76,192,950株
株 主 数	7,952名

## ■ 所有者別株式分布状況



※自己株式(933千株)を控除して計算しております。

## ■ 株主メモ

事 業 年 度	1月1日から12月31日まで	
定 時 株 主 総 会	3月	
基 準 日	定時株主総会・期末配当 中間配当	12月31日 6月30日
株 主 名 簿 管 理 人	みずほ信託銀行株式会社 〒100-8241 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号	
郵 便 物 送 付 先	みずほ信託銀行 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号	
電 話 照 会 先	☎0120-288-324(フリーダイヤル)	
公 告 の 方 法	電子公告により公告します。 ( <a href="https://www.shizuokagas.co.jp">https://www.shizuokagas.co.jp</a> ) *ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告を することができない場合は、日本経済新聞に掲載します。	
1単元の株式数	100株	
証 券 コ ー ド	9543	

### ●住所変更、単元未満株式の買取・買増等について

株主さまの住所変更、単元未満株式の買取・買増請求その他各種手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

### ●未受領の配当金について

未受領の配当金につきましては、みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店・全国各支店にてお支払いいたします。  
なお、配当金は、支払開始の日から満3年を経過しますと、当社定款の定めによりお支払いできなくなりますので、お早めにお受け取りください。

### ●その他のお問い合わせ

静岡ガス株式会社 コーポレートサービス本部 総務部 総務担当  
☎054-284-4141



静岡ガス株式会社

静岡市駿河区八幡一丁目5番38号  
<https://www.shizuokagas.co.jp>

